

数理解析研究所講究録 1938

モデル理論における独立概念と次元の研究

京都大学数理解析研究所

2015年4月

数理解析研究所講究録は、京都大学数理解析研究所の共同利用研究集会および共同研究の記録として1964年に刊行が開始されました。現在の共同利用・共同研究拠点（2010年発足）の前身である、全国共同利用研究所として当研究所が発足した翌年のことでしたが、以来半世紀、毎年数十巻を刊行し、2012年には第1800巻が刊行されるに至りました。第1巻から第1840巻までに収録された論文数は26,808編、総頁数は317,199頁という膨大なものであり、最先端の数学・数理科学分野の研究状況を伝えるのみならず、我が国の数学・数理科学の発展の歴史を留める文献として、他に類例を見ない論文集となっています。

講究録の内容は当研究所のウェブサイトおよび京都大学の学術情報リポジトリにおいても公開され、年間の総アクセス数は1,254,383回（2012年度）を数えるなど、多数の方にご利用いただいています。

講究録の使用言語は論文著者の判断に任されていますが、結果的に日本語が多用されていることが特徴の一つとなっています。その結果、講究録は、数学・数理科学の広い領域における最先端の専門知識に母国語でアクセスできるものとして、近年の英語化の流れの中で、重要な文献となりつつあります。

当研究所の共同利用事業に参加し講究録の論文を執筆していただいた多数の方々に対し、講究録を大きく成長させていただいたことを深く感謝いたしますとともに、これからも、当研究所の共同利用・共同研究拠点としての活動にご参加いただき、講究録の発展にご協力いただけますよう心よりお願い申し上げます。

RIMS Kôkyûroku 1938

*Model theoretic aspects of the notion of
independence and dimension*

November 25 ~27, 2014

edited by Koichiro Ikeda

April, 2015

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

This is a report of research done at the Research Institute for Mathematical Sciences, Kyoto University. The papers contained herein are in final form and will not be submitted for publication elsewhere.

モデル理論における独立概念と次元の研究
Model theoretic aspects of the notion of independence and dimension
RIMS 研究集会報告集

2014年11月25日～11月27日
研究代表者 池田 宏一郎 (Koichiro Ikeda)

目 次

1. Elementary equivalence of separably uniruled fields of transcendental degree one ----- 1 鹿児島国際大・国際文化 (Int. U. Kagoshima)	福崎 賢治 (Kenji Fukuzaki)
2. Near model completeness of generic structures ----- 4 法政大・経営 (Hosei U.)	池田 宏一郎 (Koichiro Ikeda)
3. Equivariant definable Tietze extension theorem ----- 10 和歌山大・教育 (Wakayama U.)	川上 智博 (Tomohiro Kawakami)
4. MODEL COMPLETE GENERIC GRAPHS I ----- 15 神戸大・システム情報学 (Kobe U.)	桔梗 宏孝 (Hirotaka Kikyo)
5. A brief survey of recent results on NTP_2 and dense codense predicate expansions ----- 26 Yonsei U.	Hyeungjoon Kim
6. A generalization of the PAC learning in product probability spaces ----- 33 筑波大・数理物質 (U. Tsukuba)	小林 宗広 (Munhehiro Kobayashi)
7. Some remark on graph decomposition ----- 38 早大・グローバルエデュケーションセンター (Waseda U.)	前園 久智 (Hisatomo Maesono)
8. Verifying Correctness of Formal Specifications with an SMT Solver ----- 46 仙台高専 (Sendai Nat. Coll. Tech.)	岡本 圭史 (Keishi Okamoto)
9. On the PAC_n learning ----- 54 総研大・複合科学 (Grad. U. Adv. Studies) 筑波大・数理物質 (U. Tsukuba)	栗山 貴之 (Takayuki Kuriyama) 竹内 耕太 (Kota Takeuchi)
10. Infinitary Method for Finite Structures ----- 59 筑波大・数理物質 (U. Tsukuba) "	竹内 耕太 (Kota Takeuchi) 坪井 明人 (Akito Tsuboi)

1 1 .	Existentially closed models of some class of differential-difference fields -----	65
	筑波大・数理物質 (U. Tsukuba) 柳川 信 (Makoto Yanagawa)	
1 2 .	A SURVEY ON SOME RESULTS OF VALUED FIELDS IN RECENT MODEL THEORY -----	70
	徳山高専 (Nat. Inst. Tech. Tokuyama Coll.) 米田 郁生 (Ikuo Yoneda)	